

住職の写真日記より【令和6年5月】

気温の上がり下がりが激しく、朝晩はよく暖房つけていました。5月は降誕会法要（親鸞聖人お誕生法要）・婦人会報恩講と大きな行事がある月、しっかりお勤めいたしました。月末には前住職の祥月で、久々に本州から弟・妹・娘も集まり、とても賑やかでした。



2日 大活躍でした

西武ライオンズの若林君、先制とサヨナラHR。でも、急な腰痛で2軍で調整に。早く戻ってきて欲しいです



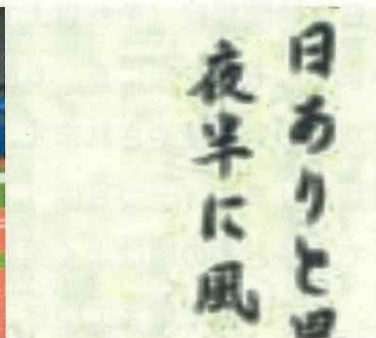
12日 本山で入学式

純正が「勤式課程」（お勤めの練習所）に入学、本山の法要にも時々出勤してるようです。本山の新聞より。



22日 孫と一緒にお茶

近所にある東亜珈琲館という喫茶店に娘が連れて行ってくれました。おそらく5年ぶりくらいになるかも。



4日 痛恨のミス

5月のカレンダーの言葉に誤字が発覚。「風」→「嵐」でした。聖人のお言葉なのにとっても申し訳ないです。



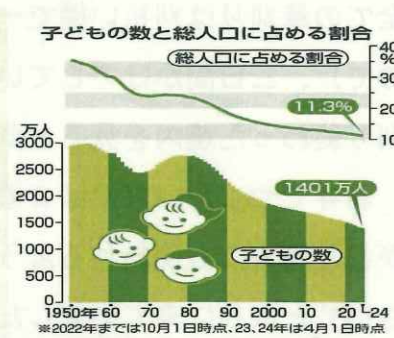
16日 支笏湖ビール

支笏湖の水を使ったビールを地元の企業が作っていてCFに支援しました。6月に試作品が出来るそうです。楽しみ。



24日 婦人会報恩講

40名ほどの参詣。厚真町から出張してのパンの販売もありました。婦人会は来年創立40周年になります。



5日 子供の数

少子化が止まりませんね。未婚や晩婚の増加で増える要因は無さそう。私が生まれた頃と比較すると3分の1です。



17日 ごちそうさます

毎年、農家の檀家さんからグリーンアスパラをいただきます。茹でよりも焼きの方が甘みが出るんですね。



26日 前住職祥月法要

30年になります。コロナ禍で家族だけでお参りでしたが、数年ぶりにみんな集まってお勤めができました。

坊守の独り言

5月27日は前住職の祥月命日。コロナ前は親戚が集まり、お参り、会食と楽しい時間を過ごしたものでした。前坊守の体調を考慮すると今年が限界と思い4年ぶりに集まることにしました。

参集するメンバーに案内するも、亡くなっていたり、入院中だったり、世代交代したり、引っ越したり。とガラッと変化していましたが、現住職の弟、妹がお参りするために帰省してくれたり、孫代表で菜々子が新メンバーとして参加してくれるなど、久しぶりの顔合わせで近況報告をしながら懐かしく

ゆっくりとした時間を共有できました。

今回、菜々子が小さい頃おばあちゃん（前坊守）に連れていってもらった「東亜珈琲館」にお散歩がてら行ったそうです。

当時はおばあちゃんに手を繋いでもらっていたのが、手を繋いであげての「お散歩」。時の速さを感じながら大切な時間を「寂しい気持ちと切ない気持ち」の両方を味わう祥月命日になりました。